学校番号	320

令和８年度　人文ステップアップ科

教科	人文ステップアップ	科目	(学)実践古典	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	Key&Poin t みるみる覚える　古文単語 300+敬語 30〈三訂版〉（いいずな書店） 大学入試共通テスト実践演習　古文・漢文編（数研出版） 古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１、２年次に学んだ古文・漢文の知識を元に、より深く様々作品の読解を進められるとともに、学習に臨んでください。
・本文を精読し、語句の意味調べや文法事項を確認しておきましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・予習や復習の習慣を大切にして、大学入学試験等にも対応できる力を付けていきましょう。そのために、自分の苦手な分野にも挑戦していきましょう。

2　学習の到達目標

・我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。
・言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付ける。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	表記と読みとに違いがあることを 理解している。 歴史的仮名遣いと用言について理解している。 漢文を日本語として読む工夫とそ の意義を理解しようとしている。	古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。 それぞれの作品が描いている情景や心情を読み取っている。	文章の内容を正確に読み取っている。 繰り返し音読することで，言葉の響きをを味わおうとしている。 作品の文学的意義を理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文･漢文の基礎知識の定着 ［古文］ 『桂園遺文』 『三国伝記』 ［漢文］ 『蒙球』 『講孟劄記』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨いている。 b：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりし、工夫して読んでいる。［読］ c：古典作品に親しみ、語句の意味や用法をよく理解し、言葉を効果的に使おうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	グループワーク
2学期	古文･漢文の演習を通じた精読 ［古文］ 『鈴屋集』 『西行上人談抄』 ［漢文］ 『世範』 『黄鶴楼』	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［読］ c:文章の読解を通して、自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート
3学期	古文･漢文の理解度を高める ［古文］ 『源氏物語』 『十訓抄』 ［漢文］ 『夢渓筆談』 『潜研堂文集』	a:古典の作品や文章などに表れている物の 見方や、感じ方、考え方を深めている。 b:古典の作品や文章などに表れている物の 見方や、感じ方、考え方を深めている。［読］ c:作品の文学史的な位置づけを理解し、登場人物の心情をつかもうとしている。	小テスト	ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※古典については、１領域のため授業時数を示していない。